

令和8年度より、新婚世帯で団地住替え支援事業を申請する場合は、夫婦の双方が令和8年4月1日以降から申請日までの間に以下のいずれかの講座の受講または医療機関への相談を実施していることが必要になります。

- 1 ライフデザイン支援講座の受講(乳幼児とふれあう体験や子育て世帯との意見交換を含む。)
- 2 プレコンセプションケアに関する講座の受講
- 3 医療機関への妊娠・出産に関する相談
- 4 共家事・共育て講座(男性の家事・育児参画のための講座を含む。)の受講

(参考)対象講座の例

講座等の名称	開催方法	概要	URL
共育プロジェクト	オンライン (セミナーアーカイブ配信の視聴)	共働き・共育ての推進のため、「職場」や「家庭」におけるいわゆる“ワンオペ”の実態を変え、男女ともに誰もが希望に応じて仕事と家事・育児を両立し、「共に育てる」に取り組める社会を目指したプロジェクト。	https://tomoiku.mhlw.go.jp/seminarevent/archive/ (厚生労働省)
プレコンセプションケア啓発動画 2022	オンライン (YouTube 配信動画の視聴)	プレコンセプションケアとは？女性やカップルが将来の妊娠のことを考えながら自分たちの生活や健康に向き合うことの大切さと妊娠前からの体調管理や妊娠適齢期について解説。	https://youtu.be/AnKN0JfPgtU?si=LR-gzpgCPb5sKWAt (国立成育医療研究センター)
家庭生活における参画講座、仕事と生活における両立支援講座	対面 (年2～3回開催予定)	未だ女性に偏りがちな家事・育児について、男女ともに参画していくことの意義や、具体的な方法を講義と実習を交えて学ぶ。	https://www.chp.or.jp/danjo/event/ (千葉市男女共同参画課)
プレパパママ講座	対面／オンライン	これから父親・母親になるための準備として、2人で協力して子育てをする意義や産後の役割について、ワークショップ等を通じてパートナーと一緒に学ぶ。	https://www.city.chiba.jp/kodomomirai/yojikyoiku/shien/ikumen.html (千葉市幼保支援課)